

2023

山形県広報誌 令和5年3月号 No.632

3

県民のあゆみ



2 | 県民の皆さんへ 知事メッセージ

4 | 特集

未来へつなぐやまがたのみちづくり
～東北中央自動車道開通を生かす!～

8 | 奏であう人

国際交流から山形の価値を再発見

16 | 潜入レポート！

山形県郷土館「文翔館」後編

| 今月の表紙 |

最上川舟下りの船頭のお二人。最上川舟下りは、最上川の雄大な自然の中を、船頭の舟唄と名調子を聞きながら、屋形船で下ります。皆さんも、東北中央自動車道を使って、各地に足を運んでみてはいかがでしょうか。

(撮影協力：最上峡芭蕉ライン観光株式会社)

県政できごと ア・ラ・カルト

à la carte

こんなことが
ありました



1

最上級は「やまがた紅王 プレミアム」!

「やまがた紅王」最上級規格の名称発表(令和4年12月22日 山形市)

今年本格デビューする「やまがた紅王」。その最上級規格の名称が「やまがた紅王 プレミアム」に決まりました。「やまがた紅王」は、果実の大きさが2L(25mm)以上、着色割合が50%以上という品質基準を設けており、その中でも、特に優れたもの(果実の大きさ4L(31mm)以上、着色割合80%以上)が「やまがた紅王 プレミアム」となります。県では、オール山形で「やまがた紅王」のブランド化に取り組んでいきます。



2

インターハイ優勝、MVP賞受賞おめでとう!

紺野稜真選手が知事に大会報告(令和4年12月19日 山形市)

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)などで優勝した九里学園高等学校3年の紺野稜真選手が、大会報告のため来庁されました。紺野選手は、県スポーツタレント発掘事業「YAMAGATAドリームキッズ」の6期生で、令和4年度インターハイ110mハードル優勝、400mハードル優勝、陸上男子MVP賞、第77回国民体育大会陸上競技少年男子A300mハードル優勝など大活躍されました。吉村知事は「紺野選手の活躍に県民みんなが勇気をもらいました。ぜひオリンピアンを目指してください!」と激励しました。



3

山形の匠が作り上げた逸品が大集合!

県産品の展示販売会「いいもの山形展」(令和4年12月10日・11日 天童市)

県内各地の工芸品や県産材を使った木工品などを一同に集めた「いいもの山形展」を開催しました。イベントには、県内24の作り手が参加し、個性豊かな県産品の展示販売、製作実演やものづくり体験ワークショップを行いました。来場された方には、県産品を直接手に取り、その品質の良さを実感していただくとともに、作り手との交流を楽しんでいただきました。県では、引き続き、県産品の消費拡大に取り組んでいきます。



山形の未来に向けて県民の皆さんとともに



この冬は、土砂災害をはじめ、大雪、寒波と厳しい状況が続き、県民の皆さまはご苦労が多かったことと思いますが、本県でもようやく春の訪れを感じられるようになりました。まもなく、進学や就職をはじめ桜の開花など希望に満ちた時期を迎えます。

県内で新型コロナの影響が続く状況も3年余りが経過しようとする中、今後の成長につながるデジタル化の加速など大きな変化が生まれてきております。また、入国に関しての水際対策の緩和や、新型コロナの感染法上の位置付けの2類相当から5類への引き下げ予定など、ウィズコロナの新たな段階への移行が進んでいます。

県としましては、感染対策と社会経済活動の両立にしっかりと取り組みながら、人口減少対策やカーボンニュートラル実現に向けた政策等において常にチャレンジを続け、山形県の飛躍・発展につながるよう、全力で取り組んでまいります。

県民の皆さん、山形の未来に向けて、ともに歩みを進めてまいりましょう。

山形県知事 吉村美琴子

雪解けなどに伴う土砂災害に注意!

例年、雪解けを迎える時期は、土砂災害の危険性が高まります。身のまわりで次のような現象が起こったら、すぐに近所の人や市町村に知らせ安全な場所に避難してください。また、市町村が発行するハザードマップなどであらかじめ避難場所を確認しておきましょう。

がけ崩れの前ぶれ

- がけから小石がバラバラ落ちてくる
- 樹木が揺れたり、傾いたりする
- 斜面から水がわき出る
- 斜面にひび割れができる



地すべりの前ぶれ

- 池の水がにごったり、減ったりする
- 木の裂ける音や木の根が切れる音がする
- わき水がふえる
- 地面にひび割れや段差ができる



土砂災害警戒区域などは、「[山形県土砂災害警戒システム](#)」でも確認できます。皆さん、ぜひ一度確認してみてください。



コロナ後遺症の相談・受診について



新型コロナから回復した後に、倦怠感、せき、集中力低下などの症状が2か月以上続くことがあります。こうした症状にお悩みの方は、以下のとおり相談・受診をご検討ください。

- ①定期的に通院している、かかりつけ医がある方は、[まずはかかりつけ医にご相談ください。](#)
- ②かかりつけ医が無い方は、[県ホームページのコロナ後遺症診療可能診療所を参考に受診をご検討ください。](#)
- ③どの診療科を受診するかお悩みの方は、[コロナ後遺症コールセンターにお電話ください。](#)

症状や体調についてお話を伺いし、症状に応じて診療可能な診療所を紹介します。

山形県コロナ後遺症コールセンター
0120-56-7690 受付時間8:30~18:00(土日祝含む)

コロナ後遺症
について



▶問い合わせ ◎土砂災害について 砂防・災害対策課 ☎023-630-2614
◎コロナ後遺症について コロナ収束総合企画課 ☎023-630-2494

山形県が幸福度ランキング第7位に!!

(一財)日本総合研究所が公表した「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」で、山形県は総合7位となりました。

このランキングは、国の統計資料等を基に、人々の幸福度と関連性が高いと判断された客観的な80の指標から順位が算出されたものです。

2012年 2014年 2016年 2018年 2020年

31位 27位 22位 10位 第7位

調査開始から一貫して順位を上げ続けているのは山形県のみ!!

山形県が評価されているポイント

全国1位

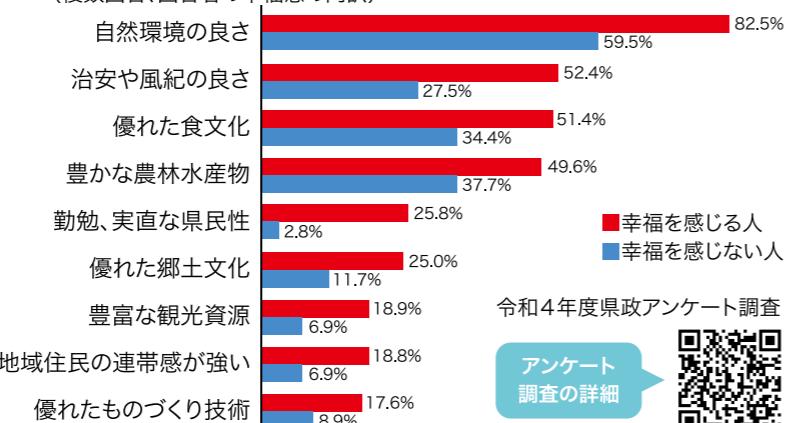
- ・正規雇用者比率
- ・待機児童率の低さ
- ・一人暮らし高齢者率の低さ
- ・選挙投票率(国政選挙)

子育て環境や雇用環境、家族の支え合いなどの社会生活の基盤が充実している点が評価されています。

県民の意識は?

・県が今年度実施した県政アンケート調査(2500人対象)では、全体の72%の方が「幸福を感じている」と回答しました。
・「山形県の誇れる良さ」についての回答の上位は「自然環境」「優れた食文化」「治安・風紀」「豊かな農林水産物」でした。
・また、「山形県の誇れる良さ」に気づき、実感している人ほど、幸福を感じていることがわかりました。

Q 山形県が他県に誇れる良さはどのようなものがあると思いますか?
(複数回答、回答者の幸福感の内訳)



幸せは、何によって決まるのか?

皆さんにとって「幸せ」とは何でしょうか。どんなときに「幸せ」を感じるでしょうか。おいしいものを食べたとき、目標を達成したとき、いつもの何気ない景色や会話で和んだとき……。普段の生活や地域に目を向けたとき、どんな「幸せ」があるでしょうか――。

皆さんも、日々の暮らしで幸せを感じるときや、山形の良いところについて考えてみませんか。

若者や移住者が感じる山形の暮らしや良さについて動画で紹介していますのでぜひご覧ください。



▶問い合わせ ◎企画調整課 ☎023-630-2896

今こそ、米粉を見直してみよう!

山形のおいしいお米から生まれたバラエティー豊かな米粉の食品。ぜひ味わってみませんか。



知ってほしい
米粉の魅力
おいしくヘルシー!
料理も手軽に!

玄米粉の機能性

食物繊維、ビタミン類、抗酸化物質や血糖上昇を抑制するGABAなどが豊富で、高い機能性を持っています。

もちり食感
米粉で作られたパンや麺はもちりとしており、日本人が大好きなもちもちの食感が楽しめます。

優れたアミノ酸バランス

アミノ酸のバランスが小麦より優れ、良質なタンパク質を含みます。

さっぱりヘルシー
小麦粉よりも油の吸収率が低く、天ぷらや唐揚げを米粉で揚げると、サクサク感が長く持続します。

食料自給率アップ

国産米粉パンを1人が1か月に3個食べると、自給率が1%アップするといわれています。

簡単調理
小麦粉と異なり油分が少なく、ダマになりにくいので、粉をふるう必要がなく調理が簡単です。

グルテンフリー

小麦が含むグルテンでアレルギー症状が出る方も食べることができます。
※商品のアレルギー表示を必ずご確認ください。

米粉の消費拡大に向けた県の取組み

山形県産のおいしいお米を、さまざまな食べ方で味わっていただけるよう、県では米粉の利用と消費の拡大をめざし、県産米粉を使用した商品のPRや開発支援、学校給食への提供支援などに取り組んでいます。ぜひ、山形生まれの米粉食品をお楽しみください!



①おいしい!やまがた米粉キャンペーン

県内で購入できる県産米粉を使ったおいしい米粉商品を多数紹介しています。おすすめの米粉商品はホームページやSNSをご覧ください。

参加店数:39 対象商品数:118 お米のめぐみ穂たる(村山市)
「白っち」



こおどり庵(南陽市)
「パウムクーヘン」



Choosy Cake(山形市)
「センイルケーキ」



あおいそら(東根市)
「くりーむ」

②県産米粉の商品開発を支援

事業者向けに「集合研修」「専門家派遣」「先進地視察」など希望に応じてオーダーメード研修を実施するなど、米粉商品の開発・改良を支援しました。



④学校給食における米粉食品の提供を支援

学校給食において県産米粉を使用したパン、麺、おかず、デザートなどを提供する市町村を支援しています。



置賜農業高校×東北日本ハム(株)
共同開発商品「米粉ドーナツ」

③高校生山形のうまいもの米粉商品開発プロジェクト

県内の高校生と企業が連携して県産農林水産物を活用した米粉パンと米粉スイーツ商品を共同開発しました。

■開発商品数
令和4年度 4商品

♪米粉情報配信中♪

米粉のレシピ・商品・飲食店・支援事業・イベントなどを調べるなら

やまがた
米粉クラブ
ホームページ



⑤米粉を使ったレシピの紹介

やまがた米っ粉クラブホームページで家庭で簡単にできるおいしい米粉レシピを紹介していますので、ぜひお試しください。

▶問い合わせ ◎農業技術環境課 ☎023-630-3188

奏でる人

vol.69



国際交流から山形の価値を再発見



出羽三山の山伏に魅せられ、その精神文化を世界に発信しているバンティング・ティモシーさんと、生まれ故郷の山寺で外国語ガイド組織を運営する後藤麻衣さんに、山形を拠点にした国際交流についてお話を聞きしました。

1985年生まれ。山形市出身、天童市在住。山寺の土産店「ふもとや」の4代目。山寺で生まれ育ち、広い世界への憧れから、高校卒業後すぐに海外留学を決意。オーストラリアのケアンズやイギリスのロンドンでの暮らしを経験したこと、それまで気づけなかった故郷の魅力を再発見する。近年は山寺における外国人旅行者の受け入れ環境を整備するため、外国语ガイド組織を立ち上げ、メンバーと共に活動を展開している。



2016年、友人の紹介で海外向けの山伏修行体験プログラムづくりに参加。が他界した直後でもあり、死と再生=生まれかわりの修行に励む山伏たちとの出会いに運命を感じ、修行を始める。2017年には、出羽三山神社から公式に山伏として認定された。

身近にある素晴らしい 精神文化を世界に伝えたい

山寺を訪れる外国人旅行者を受け入れ、英語での案内や、地元の方々との交流をサポートする後藤さん。その活動の原点には、海外生活での気づきがあると言います。

「オーストラリアやイギリスの友人とお互いの地元について話したとき、山形のいいところを伝えられず、もどかしい思いをしました。故郷の素晴らしさに私自身が気づけていなかったのです。地元に戻り、山寺の魅力を伝えたいと思いました」。

一方、日本への憧れから英語教師として来日したティモシー（愛称ティム）さん。庄内町に赴任し、山伏の精神文化との衝撃的な出会いがありました。

「山伏修行に参加し、山を巡り、山

に祈り、自分自身と向き合うことができました。万事のありのままを受け入れる”うけたもう“の精神を学び、自分の人生観や価値観が大きく変わりました。修行を終えたときには、ただ感動の気持ちでいっぱいでした。

国際交流から生まれる お互いの価値観の変化

後藤さんは、活動を続けていく中で、自身も良い影響を受けているそうです。

「海外の異なる価値観に触れ、自分の視野が広がりました。例えば、日本人は、自分の考えよりも周りとの調和を優先しがちですが、海外の方は、自分自身と向き合っていることを深く知ることができます。外の人を知ることで、自分をより深く知ることができます。異なる価値観や文化を知ることによって、お互いに、自分の価値観や文化を見直すことができるのです」。

「だからこそ、子どもたちにも、国際交流を経験してほしいと思います。

山寺や出羽三山にも海外の方々との交流の場をつくれたらいいですね。」と楽しそうに語り合うお二人。

山形を拠点に世界と交流する、山形の未来が見えてきました。

「僕はもう、日本人と同じ考え方になつまづきました。ティムさんはいかがですか」。

「僕はもう、日本人と同じ考え方になつまづきました。ティムさんはいかがですか」。



この素晴らしい精神文化を世界に伝え

たいと強く感じました」。

以来、仲間たちとともに外国人向けの山伏修行の体験プログラムを作成するとともに、動画共有サイトやブログなどで、「山伏」や「やまがた百名山」などを取り上げ、外国人旅行者の目線に立った情報を紹介しています。

ティムさんの活動に対する思いを聞き、後藤さんが共感して応えます。

「私が”Yamaderans”を立ち上げたきっかけも、”山寺にはどんなストーリーがあるのか”を海外の方々に深く知つてもらい、心に残る体験をしてほしいとの思いからでした」。

ていると思いますが（笑）、自分の考え方を持つて、相手に伝えることも大事なことですよね」。

後藤さんが大きくなずいて話します。

す。

「以前、アルゼンチンから我が家にホームステイに来た子が、”お柴灯”で古いお札を焚き、一年の無事を祈る日本人の心が素敵だね、と言つてくれました。当たり前と感じていた地元文化の価値を認めてもらひ、私の山形の暮らしに対する幸福度も上がったように感じています」。

ティムさんが自身の経験を振り返り、応えます。

り、

「外の人を知ることで、自分をより深く知ることができます。異なる価値観や文化を知ることによって、お互いに、自分の価値観や文化を見直すことができるのです」。

「だからこそ、子どもたちにも、国際交流を経験してほしいと思います。

山形の

県議会だより

県議会の最新情報
コチラから
今すぐアクセス!



12月定例会の概要

令和4年12月定例会は、12月1日から20日まで20日間の会期で開催されました。

原油価格・物価高騰や新型コロナウイルス感染症など喫緊の課題への対応に要する経費の補正など、総額430億3,500万円の令和4年度一般会計補正予算をはじめ、知事提出の34議案、委員会提出の3議案(意見書2件、条例1件)を可決・同意しました。

今定例会では、新たな県立新庄病院に対する地域要望への対応や多様な生き方を認め合える社会の推進など幅広い分野で活発な質疑が行われました。

12月定例会で可決した意見書

- 感染症や大規模災害等の緊急事態に対応できる国づくりに向けた議論を求める意見書
- 電気料金の高騰に対する支援の拡充を求める意見書

意見書の
内容はこちらから



12月定例会で質疑質問を行った議員

質疑質問の様子(動画)や
会議録はこちらから
ご覧いただけます!



会議録検索システム
(※12月定例会分は
3月以降に掲載予定)



代表質問(12月6日)



自由民主党
伊藤重成 議員
(最上郡選挙区)

◆新たな県立新庄病院に対する地域要望への対応や通院手段の確保など



県政クラブ
高橋啓介 議員
(山形市選挙区)

◆LGBTQ*など多様な生き方を認め合える社会の推進など
※LGBTQ=性的マイナリティーの総称

予算特別委員会

県予算の総合的な審査並びに県財政および県政課題について調査審議を行う特別委員会です。



一般質問(12月7日)



自由民主党
遠藤和典 議員
(山形市選挙区)

◆水素ステーションの設置普及など



県政クラブ
梅津庸成 議員
(山形市選挙区)

◆木造住宅耐震改修補助事業の活用促進など



自由民主党
五十嵐智洋 議員
(長井市・西置賜郡選挙区)

◆教職員の働き方改革など

予算特別委員会(12月9・12・13日)



自由民主党
梶原宗明 議員
(酒田市・飽海郡選挙区)

◆農業用ため池の防災・減災対策など



県政クラブ
青柳安展 議員
(東根市選挙区)

◆村山警察署東根分署の設置など



自由民主党
渋間佳寿美 議員
(米沢市選挙区)

◆郵便局を活用した持続可能な地域づくりなど



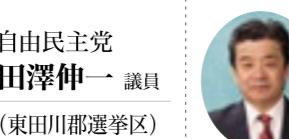
自由民主党
桝津博士 議員
(寒河江市・西村山郡選挙区)

◆県が目標に掲げるイノシシの捕獲頭数増加に向けた取組みと処分の支援など



自由民主党
奥山誠治 議員
(山形市選挙区)

◆地方の声を国政に反映させる方法など



自由民主党
田澤伸一 議員
(東田川郡選挙区)

◆東北公益文科大学公立化に向けた対応など



県政クラブ
木村忠三 議員
(米沢市選挙区)

◆将来的な国道121号の在り方など



自由民主党
志田英紀 議員
(鶴岡市選挙区)

◆県立博物館の移転整備に係る予算を含めた検討の必要性など

鶴岡市で発生した土砂災害現場の緊急現地調査を実施

1月31日、建設常任委員会が、12月に鶴岡市西目地内で発生した土砂災害について、緊急に現地調査を行い、被災状況や今後の見通しなどについて関係者から説明をお聞きしました。土砂災害の防止や災害発生時への備えなど、伺ったお話を今後の議論につなげていきます。



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を開催

12月15日、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を開催し、株式会社モス山形 代表取締役 山本正幸 氏および銀山温泉組合 副組合長 小関健太郎 氏から、ウィズコロナ・ポストコロナの社会に対応するための課題や新たに行った取組みなどについてお話を聞きました。



県議会ギャラリーで産業教育を学ぶ高校生の学習成果を紹介

県議会ギャラリーでは、12月定例会の期間中、産業教育を学ぶ県内の高校生(上山明新館高校、加茂水産高校、山辺高校)が日頃の学習成果をまとめたパネルなどを展示しました。今回は生徒の皆さんが出発してきました。



山形交響楽団による議場演奏会を開催

12月13日、県議会をより身近に感じていただき、理解と关心を深めてもらう取組みの一環として、山形交響楽団による議場演奏会を開催しました。普段議論が交わされる本会議場は弦楽八重奏による美しい音色に包まれ、コンサートホールさながらの雰囲気となりました。



若者向け広報誌「県議会ナビ」を発行

若い皆さんに県議会に関心を持ってもらうため、若者向け広報誌「県議会ナビ」を12月に発行しました。編集には、県議会と連携協定を締結している山形大学の学生の皆さんに協力していただきました。

「県議会ナビ」の
内容はこちらから



県議会の情報は、
山形県議会ホームページに
満載です。
ぜひご覧ください!!



▶問い合わせ ◎ 編集発行/県議会事務局議事調査課 ☎023-630-2846

- ①定例会の概要や議会の日程
- ②議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- ③可決した意見書・決議の内容
- ④各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- ⑤会派ごとの議案等に対する賛否状況など



県内おススメ文化・スポーツ情報



やまがん県民ホール イベント情報



山形交響楽団 演奏会情報

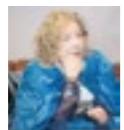
第307回定期演奏会

山形市内の文化施設と中心市街地をめぐって多彩な魅力を発見するフェスティバル! 春風を感じながら「文化の回廊」でかけてみませんか。

期間	3月17日(金)~26日(日)
会場	やまがん県民ホール、山形市民会館、山形テルサ、文翔館、県立博物館、山形美術館、Q1、JR山形駅 ほか

◎詳しくは [やまがた文化の回廊フェスティバル](#)

フジコ・ヘミング&山形交響楽団



永遠に輝き続ける「魂のピアニスト」が紡ぐ極上の音色を、山形交響楽団との贊美な共演でお贈りします。

開演日時 4月26日(水)午後7時

出演 フジコ・ヘミング(ピアノ)、マリオ・コシック(指揮)、山形交響楽団(管弦楽)

演目 リスト: ラ・カンパネラ、ドビュッシー: 月の光、ショパン: ピアノ協奏曲 第2番 第2楽章 ほか

料金 S席9,800円 A席8,800円 B席6,800円 学生S席3,800円

◎詳しくは [やまがん県民ホール](#)

問 [やまがん県民ホールチケットデスク](#) 023-664-2204 (受付時間: 水~木 10:00~19:00)

※ 令和5年1月31日時点の情報です。新型コロナの影響で変更となる場合がありますので、事前に[確認ください](#)。



美食レシピ

recipe

料理は簡単! いい味が出ます!

カナガシラ



カナガシラ(金頭)は水深50m前後から300mくらいまでの砂地に棲んでおり、本県では底びき網漁業などで漁獲されます。量販店などで見かけるのは20cmくらいの大きさですが、大きいものでは30cmくらいになるようです。背中側から見るときれいな赤色、お腹は真っ白で、頭が骨ばってゴツゴツしており、それが名前の由来になっているという説もあります。食べると母乳がよく出るようになるという言い伝えがあり、産後のお母さんにおすすめといわれていたとか。鶴岡市の由良地区では祭事などで神様にお供えする魚だそうです。

カナガシラは、自身のおいしい魚です。しかも、最近は値段が安く、大変お得なんです。塩焼き、煮付け、刺身など、いろんな料理がありますが、今回は誰でも簡単、すぐできるみそ汁をご紹介しますので、ぜひ作ってみてくださいね!

問い合わせ ◎ 庄内総合支庁水産振興課 0234-24-6045

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

開演日時	3月11日(土)午後7時 3月12日(日)午後3時
出演	指揮: 飯森 範親 チェロ: 堤 刚
演目	ハイドン: チェロ協奏曲 第2番 ニ長調 Hob.VIIb:2
	ブルックナー: 交響曲 第7番 ホ長調 WAB 107(ハース版)
会場	山形テルサ(山形市)
料金	A席4,800円 B席4,300円 ほか

◎詳しくは [やまがた文化の回廊フェスティバル](#)

庄内定期演奏会 第31回鶴岡公演

開演日時	3月17日(金)午後7時
出演	指揮: 阪 哲朗 ピアノ: 小山 実稚恵
演目	ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18 チャイコフスキイ: 交響曲 第5番 ホ短調 作品64
会場	莊銀タクト鶴岡(鶴岡市)
料金	A席4,800円 B席4,300円 ほか

◎詳しくは [やまがん県民ホール](#)

問 [やまがん県民ホールチケットデスク](#) 023-664-2204 (受付時間: 水~木 10:00~19:00)

※ 令和5年1月31日時点の情報です。新型コロナの影響で変更となる場合がありますので、事前に[確認ください](#)。

問 [文化スポーツ振興課](#) 023-630-2903(山響) 023-630-3156(プロスポーツ)

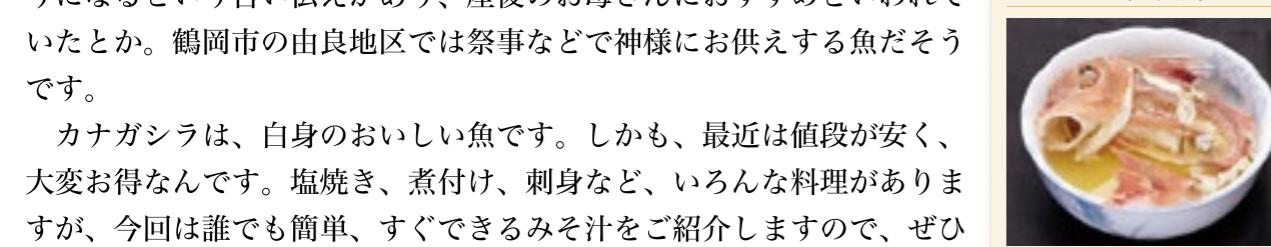
カナガシラのみそ汁

●材料(1人前)

カナガシラ 1尾
長ねぎ 1/4本(好みでOK)
木綿豆腐 1/8丁(好みでOK)
みそ・酒 適量

●作り方

①カナガシラを洗い、ウロコを取り、肝以外の内臓は捨てる。身は好きな大きさに切っても切らなくてもOK。
②①に熱湯をかけ臭みを取る。
③湯を沸かし、酒を入れ沸騰させ、身と肝を入れる。
④豆腐とねぎを入れて一煮立ちさせ、みそをといたら、おいしいカナガシラのみそ汁の完成。



※写真はイメージです

SDGsを知ろう!
第6回
(最終回)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な「やまがた」に向けて

一人ひとりの行動が、未来を変える

私たちの身近な取組みが、SDGsの実現につながっています。
今、できることから、取り組んでみましょう。



陸の豊かさも守ろう (※ゴール14は「海の豊かさを守ろう」)
陸上の生態系の保護や森林の持続可能な利用を推進しよう。

関連する県の主な施策
・市町村、NPO等が実施する森づくり活動に対する補助



平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のため、平和的で全ての人が法や制度で守られる社会を構築しよう。

関連する県の主な施策
・防犯指導者講習会の開催



パートナーシップで目標を達成しよう
目標の達成のために必要な手段を強化し、持続可能な開発に向けて世界のみんなで協力しよう。

関連する県の主な施策
・「やまがた社会貢献基金」を活用したNPO等の社会貢献活動への支援



庄内

若者に郷土愛を、「若者『庄』学校」

Yamagata Now

地域の旬だより

各地からの
お届けします。

庄内総合支庁では、地元定着、地元回帰につながる「郷土愛」を醸成するため、高校生を対象に、「若者『庄』学校」と題したワークショップを開催しています。

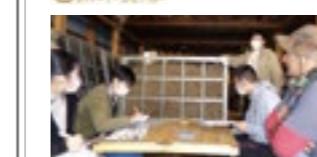
今年度は、「キミが気になる庄内地域の人・コト・企業・場所を発見し、体験しに行こう」をテーマに、13名が参加しています。

ワークショップでは、グループに分かれ、高校生が自分の興味に応じて地元の企業や産業などを調べ、地元で活躍している若者から助言を受けながら、「体験プラン」を作成し、実践しました。

農家のPR記事づくりに取り組むグループでは、ウェブライターから記事づくりの要点を学び、野菜農家まで詳しく述べ、野菜の生産から販売まで詳しく取材しました。PR記事は、今後、SNSなどで発信する予定です。

皆さん、庄内の若者の活躍をご期待ください!

若者「庄」学校の
Instagram▼



農家のPR記事のための取材



みんなで農家の魅力をPRします!

問い合わせ ◎ 庄内総合支庁総務課 0235-66-5418





※ 1月31日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響で変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

試験

県職員採用案内2023を配付します

職種別の仕事内容や職員紹介、試験日程などを掲載した山形県職員採用案内を3月1日(水)から配布します。

◆配布場所 県庁(1階受付、15階人事委員会事務局)、各総合支庁総合案内窓口、県外事務所(東京・大阪・名古屋)

ダウンロードはこちる▶



問 人事委員会事務局

☎ 023-630-2782

募集

「べにサポやまがた」支援活動員の募集

「べにサポやまがた」は、性暴力被害者を支援する団体です。心身ともに健康で、被害者支援に関心のあるボランティアの支援活動員を募集します。

◆募集人員 約10名

県内にお住まいの25歳以上の方
※事前に研修を受講いただきます。

◆活動内容 月1～2回程度の相談電話対応(山形市内)、医療機関などへの付添い支援など

◆募集期間 毎年3月1日～4月15日

詳しくはこちる▶



問 消費生活・地域安全課

☎ 023-630-2460

催し物

やまがたWEBワークフェス

県内企業100社以上が参加するオンライン合同企業説明会を開催!当日は自宅などから無料で参加いただけます。
※要事前申込

◆期日 3月7日(火)～9日(木)

◆会場 オンライン

◆対象 2024年3月または2023年3月に大学などを卒業予定の学生、UTAーン希望者、山形県内での就職を希望されている方

詳しくはこちる▶



お知らせ

車検証の住所変更について

自動車をお持ちの方は、住所が変わった場合、車検証の住所変更の手続きが必要です。3月末までに手続きを完了すると、新住所に自動車税種別割納税通知書が送付されます。納税通知書が届かないと納税ができず、車検を受けられない場合がありますのでご注意ください。

◆問合せ先

○村山保健所 ☎ 023-627-1184

(村山地域で山形市以外に居住の方)

○山形市保健所 ☎ 023-616-7275

(山形市居住の方)

○最上保健所 ☎ 0233-29-1266

○置賜保健所 ☎ 0238-22-3015

○庄内保健所 ☎ 0235-66-4931

山形県ひきこもり相談



問 障がい福祉課 ☎ 023-630-2240

やまがた合同企業説明会2024

県内に本社または就業場所を有する企業200社(各日100社)参加予定

◆日時 3月14日(火)、15日(水)
午後1時～4時30分

◆会場 国際交流プラザ山形ビッグウ

山形県の人口と世帯数 令和5年1月1日現在(±前月比) 人口総数1,037,677人(-1,108人)・世帯数400,529(-75世帯)

令和4年12月25日から
県の特定(産業別)最低賃金が
改定されました

対象	特定最低賃金額(1時間)
一般産業用機械・装置等製造業	919円
電気機械器具等製造業	903円
自動車・同附属品製造業	919円
自動車整備業	923円

最低賃金以上の賃金が支払われていますか?お確かめください。

問 雇用・産業人材育成課
☎ 023-630-3117

第20回統一地方選挙

選挙の種類	告示日	投票日
県議会議員選挙	3月31日	4月9日
市の選挙	4月16日	4月23日
町村の選挙	4月18日	

当日投票ができない方は、
期日前投票をご活用ください!

期日前投票のできる期間

告示日の翌日から投票日の前日まで

問 県選挙管理委員会事務局 ☎ 023-630-2081

選挙期間中、他の市町村に滞在している方、病院などの施設にいる方、身体に障がいがあるなど一定の要件に該当する方は、不在投票をすることができます。
※詳しい手続きは、市町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。



選挙のめいすいくんファミリー

新型コロナへの備えをお願いします

体調不良時の対応や相談窓口を確認しておきましょう。

食料や生活必需品、抗原検査キットと解熱鎮痛薬を購入しておきましょう。

1. 発熱やせきなどの「軽い症状」がある場合

(1)未就学児・65歳以上の方・妊婦の方・重症化リスクの高い基礎疾患のある方

●新型コロナの診療・検査を行っている医療機関を受診してください。

◆かかりつけ医がある場合 定期的に受診している医師に相談ください
※受診前に必ず電話で受診相談をお願いします

◆かかりつけ医がない場合・受診を迷われるとき
受診相談センター ☎ 0120-88-0006(24時間受付)

●救急医療が必要な方の診療に支障がないよう、夜間・休日は受診を控え、あわてず通常の診療時間内に受診しましょう。

(2)(1)以外の方

●抗原定性検査キット(国が承認した「医療用」または「一般用」)を使用した自己検査、市販の解熱鎮痛薬での対応をお願いします。

●自己検査の結果、コロナ陽性となった場合は、陽性者健康フォローアップセンターに登録の上、自宅療養をお願いします。

2. 新型コロナ「陽性」になった場合の登録や自宅療養中の健康相談

陽性者健康フォローアップセンター



☎ 050-5530-2138(24時間受付)

自己検査等で陽性になった方

専用WEBサイトから登録



登録方法に関するお問合せ
☎ 050-5444-2359(9:00～17:00)

医療機関で陽性と診断された方

(発生届対象外の方)専用WEBサイトから登録



発生届の対象の方とは…
①65歳以上 ②入院が必要 ③重症化リスク有、かつ、新型コロナ治療薬または酸素投与が必要 ④妊婦

療養中のご相談・お問合せ

◆自宅療養中の体調不安や症状悪化時の相談

◆自宅療養に関する問合せに対応

◆医療機関で陽性診断の方(発生届対象外)の登録相談

※陽性者登録をしていない方も相談可能です

3. 新型コロナ全般に関するご相談

■「無症状」の方のご相談

一般相談

コールセンター ☎ 0120-56-7383

(受付時間8:30～18:00 土日祝日も含む)

■コロナ後遺症に関するご相談

県コロナ後遺症

コールセンター ☎ 0120-56-7690

(8:30～18:00 土日祝日も含む)

■こころの健康に関する相談

県精神保健福祉センター ☎ 023-631-7060

(平日月～金9:00～12:00、13:00～17:00)

■ワクチンの副反応等に関するご相談

県ワクチンコールセンター ☎ 0120-567-690

(8:30～18:00 土日祝日も含む)

■聴覚・言語障がいのある方のご相談

県コロナ収束総合企画課 ☎ 023-625-4294

(平日8:30～17:15)



問 スポーツ保健課
国民スポーツ大会推進室
☎ 023-630-2488



どうなってるの!?

やまがたけんきょう ど かん ぶんしょうかん こうへん
山形県郷土館「文翔館」後編日本で稼働している時計塔では2番目に古い文翔館の時計。
一体どうやって動いているの?

時計の本体は2.5畳の空間に!
電気ではなく、分銅の重さで動いています。

今回は文翔館のシンボル「時計塔」のお話。現在日本で動いているものの中で、札幌の時計台の次に古く、文翔館が創建された1916年(大正5年)から100年以上の時を刻んでいます。この時計塔の仕組みを作ったのは山形市生まれの時計職人だった阿部彦吉。以前は館内に50機ほどの子時計があり、時計塔の親時計と連動させて時刻を合わせる仕組みでした。時計は、装置からワイヤーで吊り下げられた分銅(重り)を巻き上げ、少しづつ分銅が下がる力で時計の針を動かす「重錘式」。分銅は5日くらいで下がってしまい、また古い時計なので多少のズレが出るため、現在も5日に1回時計職人が分銅を巻き上げたり、時間の調整などの管理をしています。時計本体がどこで作られたのかは今も謎のままでですが、ビッグ・ベンなど時計塔の文化で知られるイギリスではないかといわれています。

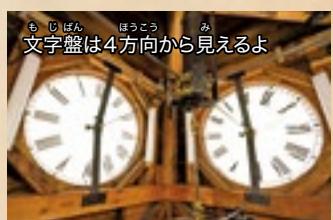


時計職人だけが歩く暗くて狭い通路
梁が剥き出しの天井裏。この梁の隙間に
をくぐり抜け、時計職人はメンテナンス
のために時計塔に入ります。昔はライ
トもなく暗闇だったそうです。

時計の装置にはたくさんの歯車が!
100年以上も変わらない時計の装置。
小さい歯車から大きい歯車へと、動力
を伝えます。



時計の装置から吊り下がる分銅。重さ
26.5キログラムの分銅が、この時計を
動かす力となっています。



文字盤は4方向から見えるよ
文字盤の大きさは直径1メートル。1
つの動力で4面の時計を同時に動かして
いるので、どの方向からでも時間が
わかります。



分銅を巻き上げ、エネルギーを確保!

文翔館時計職人(柳谷時計店)
柳谷秀一さん



山形のシンボルとして、テレビや映画にも出てくる時計塔。100年以上前から時を刻む時計は山形を象徴するシンボルだと思います。ぜひ近くで見上げてみてください。そして、山形の歴史を感じてほしいです。

